

移住というより、お引っ越し

A・M&Aさん

age. 40代

夫婦と1児（幼児）

2015年6月 朝来市和田山町に移住

Mさん：大阪→神戸→大阪→朝来市
Aさん：神戸→京都→神戸→朝来市



★ 現在のお仕事

Mさん：会社員

Aさん：主婦

ハローワークで仕事を探しました

🎮 趣味など

Mさん：子どもと遊ぶこと。

Aさん：ものづくり。山歩き。野遊び。

❤️ お気に入りの場所

Mさん：豊岡の街、古い建築や路地が面白い。

Aさん：夜久野高原の広場や宝山。小さい子供を連れて野遊びするのにちょうど良い。

🎯 目標・したいこと

Mさん：地場産業を活かしたビジネス・起業。
Aさん：今は事情で街中に住んでいますが、ゆくゆくはもう少し田舎に住んで畑や田んぼをしたい

HISTORY

💡 移住検討のキッカケ

2014年12月

Mさん：地方創生・地場産業に興味があったから。

Aさん：都会の騒がしい中より、静かでゆったりとした地域で、子育てや生活をしたいと思っていた。

👤 移住前に相談した人

Mさん：パートナー、友人、前職の同僚・上司
Aさん：パートナー、親、友人

🏠 住まいの探し方

現地の不動産屋さんで探しました。今は移住時と別の家に引っ越しましたが、とても親切な不動産屋さんだったので、同じところで相談しました。

👍 現在の地域に移住した決め手

2015年6月

Mさん：私の新しい職場（豊岡市）と妻の当時の職場の中間地点で、住みやすそうだったから。

Aさん：（上記の理由にプラスして）緑が豊かな場所が好きだった。実家の神戸とも行き来しやすそうだった。

朝来市和田山町を知ったのは2011年ごろ

☔ 移住にあたり苦労したこと

Mさん：夫婦の職場が全く違う地域だったので、お互いに通勤しやすい居住地を探すしか選択肢がなかった。

Aさん：土地勘がなく、知り合いもおらず、役所ともつながりがなかったので、まったく手探りでした。とりあえず決めた場所に住みながら、自分たちが生活しやすい場所を探していこう、というかんじでした。



+ 移住前後の暮らしの変化 -

プラス面

Mさん：子どもが自然に触れあって、楽しそうに遊んでいるのを見ると、田舎暮らしをしてよかったと思う。

Aさん：子どもをのびのび育てることができること。山歩きや自然遊びが好きなので、子どもと毎日野遊びができることが嬉しい。

マイナス面

Mさん：土地になじむのに時間がかかった

Aさん：但馬地域に産婦人科が少ないこと。移住当初は情報もなく、妊娠した時はどこに相談したらよいかもわからず本当に不安でした。土地勘がないので、地域の中だけで通用する地名（地図などには載っていない）を見聞きしてもどこかわからず、よく困ります。

💰 利用した移住・住宅・起業等の支援制度

特に利用していません。そういった情報にたどり着けませんでした。

📣 移住検討者にメッセージ

Mさん：目的と計画をしっかり整理してください。

Aさん：私たちは知らなかったけれど、移住相談窓口があればそこにまずは相談されると、移住後も色々なサポートが受けられてよいと思います。

事前連絡のうえ、移住相談員や市町担当者と同伴であればお会いできます